

翁頭山卒業記念植樹登山

3年生が翁頭山に登りました!

おうとう

第19号
文責日高洋子



遠くに鬼岳が見えて、近隣の地形がくっきりと...



やっとたどり着いた頂上にて



植樹はなかなか穴が掘れずに四苦八苦しました

【登山のつづき】

3年生と一緒に初めての登山を経験しました。急勾配の登りは高校時代の部活動を思い出すほど。いや部活の方が楽だったかも...

毎年、大浜まちづくり協議会が卒業を迎える3年生を対象に「翁頭山自然体験プロジェクト」実施しています。翁頭山を毎日眺めながら過ごしているがら、登ったことがない、五島の自然の美しさや、樹木のことを知らないという子ども達のために、今年も参加しました。登山の途中には、五島振興局林務課の森林学習も行われ、木の高さや太さを測る「森の健康診断」を体験しました。いろいろな器具を使って計測したデータを基に「翁頭山の木は健康である」という結果を導きだし、大満足でした。卒業記念の植樹には登山口からみんなで担いできた、スコップなどの道具とペットボトルの水を使って2本の紅葉を植えました。紅葉を植える穴を掘るのも一苦労で、協議会の皆さんから手取り足取りで教えていただきました。頂上までは大浜まちづくり協議会地域振興部会長の平田さんを先頭に、一気に登り五島の美しい景色を堪能しました。頂上から「ヤッホー」と叫んで

交通安全対策に...

本校の自転車通学は許可条件がなく誰でも通学可能です。他校では、3〜4km以上の距離が無ければ自転車通学ができない、という学校もあります。本校では自転車乗り方については安全指導教室を開き、安全に十分に気をつけています。しかし自転車通学に「慣れて」くると、道路を歩くように自転車に乗ってしまうことも。さらに最近夕方暗くなる時間が早くなり、真っ暗の中、自転車をこいで帰宅する子どももいます。学校が配付している反射タスキは必ず身につけ、加えて個人でも車体に反射板などの取り付けをお願いしたいです。

校長室から

いる子ども達もいましたが、振興局の方に「声を跳ね返す山が正面にないからヤッホーは返ってこないよ」と言われていました。頂上からは、美しい姿の鬼岳や翁頭地区の田畑、大浜の海など、改めて「ふるさと五島」を実感しました。子ども達には、これから5年後、10年後、20年後に、自分たちが植えた紅葉を見に来てほしいと思います。みんなで〇年後記念登山などと呼んで登山をしてほしいと思います。大浜まちづくり協議会には、貴重な体験を計画してくださって感謝いたします。

11月24日は翁頭地区のロードレース大会でした。小中学生の多くが参加し、応援の保護者の皆様に見守られながら、中学生はケガもなく参加者全員が完走しました。今年30回大会だということでしたが、30年も続く歴史ある大会なのだということが少し驚きました。もしかしたら保護者の中にもこの大会を経験した方も。また、健やかな子ども達の成長を願って、前日は除草や道路の掃き掃除など多くの方の御協力がありました。ありがとうございました。